

制作代 500円引
名刺 500円引
チラシ 1000円引

2026年 10/30(金)まで
※本券提示で、「印刷屋さん通信」を見てもOK

印刷物のことなら どりー夢におまかせ

メンバー制作 & 経験豊富なスタッフが取材・監修

※すべて税別	名刺	はがき	チラシ
制作代	2,500円～ クーポン価格 ▶2,000円～	5,500円～ ▶4,500円～	A5 6,500円～ ▶5,500円～ A4 8,500円～ ▶7,500円～
印刷代	1枚 10円～ (10枚ごと)	1枚 10円～ (4枚ごと)	1枚 10円～

ほかに、冊子・製本・PTA新聞・ラミネート加工...etc、承ります。

特定非営利活動法人 ICCC どりー夢共同作業所 どりー夢の印刷屋さん

☎072-777-7676 「印刷屋さん通信を見た」とお気軽にお問合せ下さい
FAX 072-744-1561

伊丹市昆陽南 1-10-2 アビタコア II 1F
9:30～17:00(電話17:45まで) 休 土・日・祝
dreamprinting@gmail.com

https://iccc.jp/ →

2台 (No12・13)
※印刷屋さんマンションの裏には停めないでください (作・くろちゃん)

カレーセット(コーヒー or 紅茶付)
700円 ▶ **コーヒーセットは650円**

クーポン 500円引
2026年 6/30(金)まで ※本券提示
・印刷屋さん通信を見てもOK
・クーポンは1枚につき1回だけ使えます

menu

※赤字は全てクーポン価格

コーヒー.....250円 ▶ **200円**
アイスコーヒー.....300円 ▶ **250円**
紅茶.....250円
コラージュカレー...550円
ピザトースト.....350円
セット550円 ▶ **コーヒーセットは500円**
おからケーキ...1個 200円
(チョコ or オレンジ)
{ 2個&ホットコーヒーセット600円 ▶ **550円**
" " " " " " 650円 ▶ **600円**

生豆を一粒一粒丁寧に選別、
自家焙煎した香り高いコーヒー
& こだわりのカレーをどうぞ

古本カフェコラージュ 伊丹市昆陽南1-10-2
☎072-777-5544 休 土日祝 9:10時～16時 5卓14席
(作・たつお)

どりー夢の印刷屋さん通信

古本カフェコラージュ & どりー夢の印刷屋さんの 割引クーポン付! **春号**

編集・発行 特定非営利活動法人 ICCC どりー夢の印刷屋さん ☎072-777-7676
〒664-0888 伊丹市昆陽南1-10-2 FAX 072-744-1561 dreamprinting@gmail.com

https://iccc.jp/ Facebook Instagram
(タイトル欄作・ビッグウッド)

体調が不安定やけど大丈夫かな? 就労経験がないんですが大丈夫ですか?
人と話すのが苦手なやけど... パソコン経験がないやけど...

大丈夫ですよ! はたらいてみませんか?

どりー夢共同作業所 就労継続支援B型 ☎072-777-5544
伊丹市昆陽南1-10-2 (作・なかさん)

NPO 法人 ICCC 事業のご紹介

どりー夢共同作業所 就労継続支援B型
作業部 印刷部(どりー夢の印刷屋さん) 古本・喫茶部(古本カフェコラージュ) 施設外作業部

どりー夢 地域活動支援センター
いたみコミュニティケアセンター 相談支援事業
カーサでどりー夢 グループホーム

どんまい! あるある君 -生活編-

ある朝... うわあ〜寝坊しちゃった〜遅刻だあ〜

ホット夢でよかったあ〜

1 2
3 4

次の日... よし、今日は早起きできたぞ

しまった〜今日は、お休みの日だった

どりー夢 お休み

(作・みやあ)

どりー夢の印刷屋さんのスタッフ紹介

1 経歴 2 ひとこと

2025年11/17-12/26
どりー夢の印刷屋さん展にお越し & ご協力いただき、ありがとうございました

ぶっち (趣味: 映画鑑賞)
1 TV番組・CM編集→求人広告の制作マン(コピー派)→どりー夢の印刷屋さんスタッフ
2 「何か面白そうやなあ」と思ったら、それはもう答えです。あとは『自分にできるかな? という敵』をふっとばすだけ。あっ、連れて来てもらってもOKですよ。みんなでやっつけましょう。

こきあら (趣味: バイオリン)
1 英語講師→タクシー業界紙・地域情報紙の記者・営業・編集→個人事業主(地域情報紙発行印刷物等制作)→2025年6月～どりー夢の印刷屋さんスタッフ
2 ぶっちさん・メンバーさん達・他部署スタッフさん達に助けられながら、印刷屋さんに慣れてきました。新たに来られる方のドキドキ感が一番わかるかも?

日々の生活の中で『不安』を感じてるあなたへ

『どりー夢の印刷屋さん』で働いている仲間達がお仕事を始めるまでの流れを紹介します。

※) どりー夢の印刷屋さんとは、心の病をもつ方が働ける場所、デザインから印刷までを手がける「まちの身近な印刷屋さん」です。

ストレスを抱えている

何かしたいんだけど... 働きたいけど、ちょっと心配...

そんなとき!

- 病院で紹介してもらった
- 家族から教えてもらった
- 市役所社協で知った
- ハローワークの求人情報で知った

それが どりー夢の印刷屋さんでした。

分からないことがあれば、何でも聞いてください

お仕事を始めるまでの説明

まずは、作業の雰囲気を見学します。次にパソコンで用意された課題にチャレンジしデザインに必要な技術を覚えていきます。そして、ある程度パソコンになれてからお仕事の作業に入っていきます。

見学(けんがく)

体験(たいけん)

お仕事(おしごと)

ええやん なるほど できた!! やるやん!!

具体的な体験談を次のページにて紹介しています

(作・みやあ / 協力・なかさん)

パソコンに興味ある方へ

印刷屋さん 4年目

- 1 交通事故で急に幻聴が聞こえるようになり、夜も眠れない日が続いていました。病院に駆け込んで何とか治すことができ、今は定期通院しています。退院時に病院から「どリー夢という場所があるよ」と教えてもらい、通うことになりました。
- 2 最初は「作業部」にいて紙袋の製作や紐付けをしていました。大量の紙袋を作るので大変でしたが、毎日毎日違う紙袋を作るので楽しかったです。一方、自宅にパソコンを持っているのにネットしか使えていない状態で、もっと活用したいと思っていました。
- 3 イラストレーター・フォトショップが全くわからない状態でも何とかかなるかと思いついて「印刷部」に入り、初心者研修の後、スタッフさんの助けもあって何とかできています。今は安定して来ています。
- 4 病気があっても働ける場所なので、もし「働いてみようかな」と思う人がいれば、見学だけでも来てみてはいかがでしょうか。



たつお
趣味: 音楽鑑賞

いつもハキハキ元気なたつおさん。快く作業を引き受けてくれて助かっています

気軽に働ける

印刷屋さん 16年目

- 1 仕事のプレッシャーからうつ病を発症し、4年間我慢して働いていましたが結局退職し、障害者手帳の手引きを見て「どリー夢」があることを知り、「絶対に社会復帰してやる」という思いから通所するようになりました。
- 2 どこにも属していないのが不安でした。話が出来る知り合いがいなくて誰に何を聞いたらいいのかわからず、コミュニケーションを取れませんでした。スタッフとは話をするようになりましたが、意見が合わずケンカばかりしてました。
- 3 歳を重ねるとともに丸くなり、落ち着いてきました。家の事が大変でストレスがたまって、ここへ来ると穏やかになります。今は通所しながら、週2回通常の仕事にも復帰しています。
- 4 自分のペースで働ける場所なので、一度ぜひ見学でもいいので、のぞいてみませんか？



くろちゃん
趣味: 野球観戦

くろちゃんは、外で働きながらも印刷部にも力を貸してくれる二刀流。いい兄貴分です

最初は出来なくて当たり前

印刷屋さん 12年目

- 1 人間関係のストレスからうつ病で入院し、退院時に医師から作業所のことを教えてもらったのがきっかけです。体調管理やコミュニケーションのリハビリも兼ねて、通所しています。
- 2 最初は毎日通うことができず、イラストレーターというデザインソフトでは線を一本書くこともできないところからスタートしました。自分には向いてないかなあ…?と悩んだ時期もありました。
- 3 スタッフや印刷屋さんの仲間を支えられて、出来ることが次第に増えてきました。分からない事だらけでも粘り強く取り組んだので、忍耐力が付き、毎日通えています。
- 4 振り返れば最初は何も出来なくて当たり前で、自分だけではなかったと、お仕事を通して痛感しています。今は就労を目指して取り組んでいます。印刷屋さんと一緒に仕事しませんか？楽しみにお待ちしております。



ウルフ
趣味: 自分探し

スタッフよりも色々気が付くウルフさん。ふわりキレイ目&かわいいデザインが得意

不安はあったけど

印刷屋さん 7年目

- 1 学生時代に障害者施設で過ごしていたのですが、その際に周りや反りが合わず、気が付けば重度の強迫性障害を患ってしまい、高校卒業後に引きこもっていたところ、身内に「どリー夢」を紹介されたのがきっかけでした。
- 2 最初の頃は何をどうすればいいかわからず、不格好ながら作業していました。時々手元に仕事がない時は固まったりして、そんな中でもスタッフさんや利用者の方々が分からない所を親切に教えて下さり、沢山の手助けをしてもらっていました。
- 3 イラストレーターで作品を作るようになって、こなせる作業も増え、オリジナルキーホルダー等の作品も売れて、自信ができました。
- 4 最初は何も分からず不安がありますが、質問に対して利用者さんに寄り添った答えを返してくれる場所だと思います。踏み出す一歩が一番重いだけなんです。



ビッグウッド
趣味: イラスト、アニメ鑑賞

ビッグウッドさんは、絵が上手で、少しの休憩時間でも練習を欠かさない頑張り屋さんです

あなたのココロに“ピッタリ

どリー夢の印刷屋さんで！変それ

はまる” 答えが見つかるかも

わった！それぞれの体験談

しんどくても大丈夫

印刷屋さん 4年目

- 1 大学生の時、課題の多さと卒論で強いストレスを感じてしまい、登校を拒否する日々が続き、心療内科に通うようになりました。躁鬱気味の自分でも何か出来ないかと思い、ハローワークの職業相談窓口でどリー夢共同作業所を紹介してもらいました。
- 2 スタッフさんのサポートのお陰で、最初から分からないなりにもお仕事に関しては問題ありませんでした。少し慣れてきた頃に、心も体もしんどくなってしまい、休みがちな日もありました。
- 3 「作業部」、「古本・喫茶部」、「施設外作業部（きららホール）」、「印刷部」で色々なお仕事の経験をして、「どうにか社会と関わりたい」という思いで、心のしんどさと相談しながら、週に4回は通所するように頑張っています。
- 4 スタッフ、メンバーさん優しいので、とりあえず体験から初めてみてはどうですか？一歩踏み出してみれば、未来が明るくなると思いますよ。



なかさん
趣味: 野球観戦

なかさんは、趣味の広さからか知識が豊かで、何か面白いコトをしてくれる予感大です

近場で通えるオススメの場所

印刷屋さん 8年目

- 1 病気がきっかけで塞きこみがちになり、引きこもり状態に…そんな中、近場で少しでも働ける場所があったらいいなと思いハローワークの障がい者コーナーに足を運びました。以前パソコンで仕事をしていた経験もあったので、パソコンを使って作業ができるこちらを紹介してもらいました。
- 2 最初の頃は覚えることがたくさんあったり、周りに話せる人がいなくて正直しんどい時もありました。
- 3 今はスタッフさんの支えもありながらですが、名刺やチラシなどが作れるようになりました。自分で作れるようになって楽しいし、次は更にいい物を作ろうと思っています。自分で作った年賀状やオリジナル作品の展示会もあって、毎年作るのを楽しんでいます。
- 4 印刷部の仲間自分から声掛けするようしています。気軽におしゃべり出来るし、同じ趣味があれば、なおさら会話が弾んだりしますよ。



みゃあ
趣味: アニメ鑑賞

制作アイデアだけでなく、雑談まで幅広い分野をカバーするみゃあさんは、頼れる存在

印刷部のはじまり

印刷屋さん 24年目

- 1 過労がももて仕事に行けなくなってクリニック通院。主治医に仕事復帰のリハビリにいい場所がないか尋ねたら、紹介された。
- 2 自身が作業が苦手で、作業部とは別に印刷部が立ち上がるきっかけになった。最初は誰も印刷・デザインを経験した人がいなかった。レイアウトは Word やフリーの名刺ソフトを使っていて、仕事もそれほどなかったの、一から Word の勉強をしていた。病状が悪化するんじゃないかとずっと不安でした。
- 3 仕事も口コミで広まり、メンバーも増えてきた。その後、Word から Illustrator で作業するようになり、デザインを経験したメンバーやスタッフも入り、自分達もスキルアップして、より品質の良い印刷物を作れるようになった。通ううちに病状も安定した。
- 4 印刷部のはじまりに比べたらずっと環境はいいので、どしどし恐れず分からないことは聞いて、自分ものにしていって下さい。



まあちゃん
趣味: 読書

まあちゃんのおかげで印刷部がある！これからも頼みますね

仲間達に

聞いてみました!!

※もう一人の女性メンバーさんは、制作時にお休みのため掲載出来ませんでした。

- 1 「どリー夢の印刷屋さん」に訪れたきっかけは？
- 2 最初の頃は、どうでしたか？
- 3 しばらくして、どのように変わりましたか？
- 4 最後に一言

(中面記事抄作・ウルフ / タイトル作・みゃあ)

どリー夢の印刷屋さんの歩み

2002年

どリー夢の印刷屋さん 昆陽に開設

当初は作業部しかなく、作業が苦手なメンバーがいたことから、理事長から「印刷物を作ってみない？」との呼びかけがあり、印刷部を立ち上げました。

2003年

PTA広報誌の依頼を受ける

作業所に来るお客様にPTAの方がいらつしゃって、印刷部のスタッフが「うちでも広報誌を作れますよ」と、雑談をしていく中で宣伝し、昆陽里小学校と

松崎中学校の受注から、PTA広報誌の仕事が始まりました。

その後は口コミで校数が増えていきました。Word でレイアウトして、レーザープリンターで印刷していました。

2008年 寺本に移転

印刷屋さんを知ってもらうために、パソコンのわからないところをQ&A方式で行うパソコンよろず相談をしました。

2009年 イラストレーター 導入

2010年 地域に外向き 積極営業

2011年 昆陽南に移転

どリー夢共同作業所の一部門となりました。印刷を外注し始めました。

2013年 「障害者優先 調達推進法」が 施行

市役所等行政からの依頼が増え、仕事量が増えまし

た。